

ほけんだより 9月号

2023年9月1日 発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズⅡ

9月になりましたが、まだまだ残暑が厳しい季節です。夏の疲れが出やすくなる時期なので、たっぷりの睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気を付けましょう。また、9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。災害時の対応、対策について日頃から備えておきましょう。災害以外にも家庭などの生活環境でも事故やケガが起こる可能性があるため、対策について考えていきましょう。

《 8月の感染症情報 》

溶連菌感染症 … 3名

防災の日

9月1日は防災の日です。ご家族で、防災について考えてみるよい機会です。与那原町役場のホームページの防災マップをご覧になり避難場所など確認してみましょう。

溶連菌感染症

溶血性連鎖球菌という細菌による感染症です。咳やくしゃみなどでうつります。予防は、手洗い・うがいが基本です。

症状は、発熱、のどの痛みや腫れなどです。体に発疹が現れてかゆみを伴うこともあります。同時に、舌に小さくて赤いブツブツとした発疹（莓舌）が現れます。

熱がある時は、水分補給を十分に行いましょう。また、喉の痛みがある時は、熱い物や刺激物、柑橘系の果物は避けましょう。

溶連菌感染症と診断されたら、抗生物質を10日から2週間程服用します。回復後、まれに急性腎炎やリウマチ熱にかかることがあります。症状が消えても、医師の指示通りに薬を服用しましょう。

当園の目安は「抗菌薬の内服後24～48時間が経過していること」です



救急の日

9月9日は「救急の日」です。子どものけがや事故を防ぐためには、子どもの目で危険を考えることが大切です。幼い子どもに対しては注意を払っている保護者も多いと思いますが、けがをしてしまった時は、手当とともに、なぜ、けがをしたのかを一緒に考え、次の予防につなげましょう。

服装

服についている飾りやひもが、周囲の凸凹や隙間に引っかかったりすると、けがの原因に。動きまわることが予想される場所では、ひもやフードがない服を着せましょう。



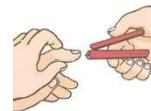
靴

小さい靴は足を痛めたり、大きすぎる靴は脱げやすいので、つまづいたり、転んだりする原因になります。



つめ

つめが伸びていると、自分や友だちを傷つけたり、つめが割れたり、剥がれることも。つめのチェックとケアが大切です。



- 子どもが遊んでいる時は、見て確認し、遊んでいる間は目を離さないようにしましょう。
- 横断歩道を渡るときや駐車場を歩く時には必ず手をつなぎましょう。
- 危険な場面では、なぜ危ないかを説明し、危険な場所や行動について教えましょう。



「消費者庁」「日本小児科学会」

